



# 大三小だより

令和8年5月29日  
練馬区立大泉第三小学校  
校長 高野 正之  
No. 703

## 一人の変化

校長 高野 正之

体育発表会に向け、子供たちが楽しく、生き生きと運動に取り組めるよう、各学年で趣向を凝らして学習を進めてきました。友達の動きを意識しながら真剣な表情で演技する姿、ゴールを目指して懸命に駆け抜ける姿には、感銘を受けます。今年のスローガンのように、「元気に」「本気で」頑張る姿にご期待ください。

アドラー心理学の第一人者として活躍する哲学者の岸見一郎さんは、次のように語っています。

「対人関係において、一方が変われば、もう一方も変わらざるを得ません。チームの中で一人が変われば、必ず全体が変わります。リーダーが変われば変化は早いです。」

一人の真剣な姿勢は、周囲の人々に大きな影響を与えます。どの学年においても、皆を前向きな気持ちに導いてくれる人物がいます。運動の得意・不得意にかかわらず、自分の課題を理解し、必要なことに真摯に向き合うことができる子供たちです。

岸見さんは、「不完全である勇氣」をもつことが、真のリーダーシップの出発点だと述べています。

「自分を過信している人は、状況が変わっても学ぼうとせず、旧態依然としたやり方に固執します。逆に、自信がない人は、自分が十分ではないと知っているからこそ謙虚に学び、人の意見にも耳を傾けることができる。ここに、良きリーダーになれる可能性があるのです。」

不完全のままの状況に甘んじるのではなく、そこからスタートをし、自分も周囲も高めていける、そのようなリーダーを育て、自身も目指していきたいと思えます。

### ●6月の生活目標 「廊下や階段を正しく歩こう」

休み時間になると元気に校庭へ飛び出していく子供たち。しかし、衝突事故が起こるのではないかと心配になる場面を見かけます。教室から廊下に飛び出したり、廊下を勢いよく走ったりすると、衝突して大けがにつながり、危険です。廊下や階段は危険を予測して「右側を・落ち着いて・静かに」歩き、安全への意識を高めるよう指導していきます。

### ■毎月の生活のふりかえり

6月は「ふれあい月間」です。各学期に1回設けている「いじめ防止強化月間」ともなっています。本校では、このときだけでなく、毎月の月末に「〇月のふりかえり」というアンケート調査を行っています。友達との関係などで困りごとはないか児童自身が振り返り、必要に応じて担任が聞き取りを行っています。保護者の皆様もお子さんのことで何か気付いたことがあれば、遠慮なく担任へご相談ください。

### ■水泳指導が始まります

6月15日（月）から水泳指導が始まります。今年も安全を第一に、子供たちの健康・体力の向上を図ります。健康診断で「受診のおすすめ」を受け取られたご家庭は、児童の治療を済ませ、提出してください。朝の健康観察（検温、爪切り）や水泳用具の準備、プールカードへの記入・押印等のご協力をよろしくお願いいたします。